

令和7年

救急統計

(1月～12月)

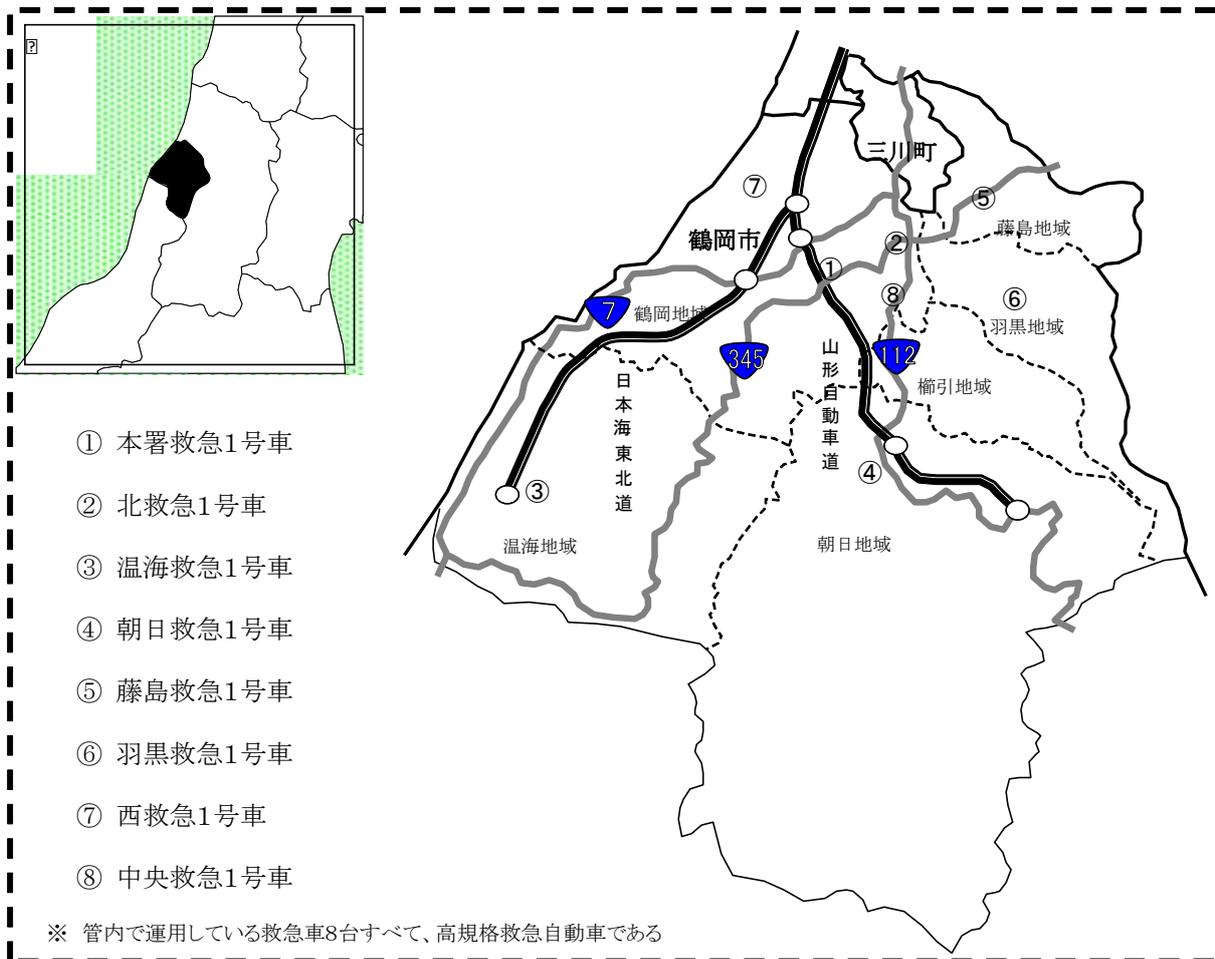


鶴岡市消防本部

目 次

1	管内図及び救急車配置図	1
2	管内人口と医療機関数	1
3	救急の概況	2
4	救急活動状況	4
5	医療機関別搬送人員の状況	6
6	月別出動状況	6
7	曜日別出動状況	7
8	時間帯別出動状況	7
9	傷病程度及び事故種別搬送人員状況	8
10	年齢区分別搬送人員状況	9
11	疾病分類別搬送人員状況	9
12	急病及び一般負傷の発生場所状況	10
13	現場到着所要時間状況（入電～現場まで）	10
14	収容所要時間状況（入電～医療機関等まで）	11
15	住所別搬送人員状況	11
16	月別出動件数と搬送人員状況	12
17	心肺蘇生法の状況	13
18	特定行為及び除細動等の状況	13
19	救急隊員の行った応急処置の状況	14
20	応急手当普及啓発活動の状況	17
21	事故種別出動・搬送人員状況（過去5年間）	18

1 管内図及び救急車配置図



2 管内人口と医療機関数

(令和 7年 3月 31日現在)

市町	区 分	人 口 (人)	国 公 立		私 的		計 (施設)
			病 院	診 療 所	病 院	診 療 所	
鶴 岡 市		115,669	3 [1]	4	3 [2]	78	88 [3]
	鶴 岡	84,128	3 [1]	2	2 [2]	66	73 [3]
	藤 島	8,916				3	3
	羽 黒	7,163				2	2
	櫛 引	6,318			1	4	5
	朝 日	3,259		2			2
	温 海	5,885				3	3
三 川 町		6,972			1	2	3
合 計		122,641	3 [1]	4	4 [2]	80	91 [3]

[]は、救急告示医療機関

3 救急の概況

高齢化の進展に加え、環境や生活様式の変化等を背景として、救急需要は多様化している。的確に住民ニーズに応えるため、救急隊員の資質向上、通信指令員の口頭指導要領の強化及び救急資器材の計画的な整備を進め、救急業務の高度化推進に努めている。

また、令和7年10月からマイナンバーカードのマイナ保険証を活用したマイナ救急の実証実験が行われ、病院選定等に資する情報把握を目的に取り組んでいる。今後も傷病者の負担軽減に繋げるため、マイナ保険証から得られた医療情報等を活用し、傷病者に適応する搬送先医療機関の選定等に努めていく。

応急手当普及啓発活動については、バイスタンダー(その場に居合わせた人)による積極的な応急手当とAED(自動体外式除細動器)の有効活用による救命率向上を図るため、普通救命講習や各種救急講習を実施している。

(1) 救急出動件数と搬送人員

令和7年中の救急出動件数は6,150件で前年と比べ136件(2.2%)減少している。搬送人員は5,286人で前年と比べ133人(2.5%)減少している(第1表)。

また、出動件数は、1日平均16.8件(前年17.2件)出動し、管内住民の23人(前年同数)に1人が救急搬送されたことになる。

(2) 事故種別出動件数

出動件数を事故種別で見ると、「急病」が4,268件で最も多く、全体の69.4%を占めている。次いで「一般負傷」が885件(14.4%)、「転院搬送」が499件(8.1%)、「交通事故」が273件(4.4%)となっている(第1表)。

(3) 年齢区分別搬送人員状況

年齢区分別による搬送人員状況を見ると、高齢者(65歳以上)の搬送が3,980人で最も多く、全搬送人員の75.3%を占めている。次いで成人(18~64歳)が1,043人(19.7%)となっている。(第2表)。

高齢者の事故種別による搬送人員は、3,980人のうち「急病」2,900人、「一般負傷」614人、「転院搬送」359人となっており、いずれの事故種別においても他の年齢層と比べ最も多い状況にある。

また、高齢者福祉施設等からの搬送は、696人(前年641人)となっている。

(4) 現場到着所要時間

入電から現場到着まで要した時間は、5分以上10分未満が3,669件で最も多く、全体の59.7%を占めている。次いで10分以上20分未満が2,015件(32.8%)、3分以上5分未満が229件(3.7%)、20分以上が212件(3.4%)、3分未満が25件(0.4%)の順となっている。また、平均現場到着所要時間は9.3分で、前年の9.1分より0.2分長くなっている。(第4表)。

(5) 医療機関収容所要時間

入電から医療機関に収容するまで要した時間は、30分以上60分未満が3,658人(69.2%)で最も多く、次いで20分以上30分未満が1,070人(20.2%)となっている。平均医療機関収容所要時間は40.5分で、前年の40.8分より0.3分短くなっている(第5表)。

(6) 救急処置の状況

ア 救命処置の実施状況

救急救命士の運用を平成8年4月1日から開始し、現在では管内8救急隊(本署、北分署、温海分署、朝日分署、藤島分署、羽黒分署、西分署、中央分署)全てが高規格救急自動車となっている。

救急救命士は本署10人、中央分署、西分署、北分署6人、温海分署5名、朝日分署、藤島分署、羽黒分署にそれぞれ4人を配置し運用しており、心肺機能停止の傷病者に特定行為である「器具を用いたの気道確保」「静脈路確保」及び認定救急救命士による「気管挿管」「薬剤投与」の医療行為を医師の指示に基づいて実施している。また、平成26年度からは、心肺機能停止前の重度傷病者に対して「静脈路確保」及び「低血糖発作症例へのブドウ糖投与」を医師の指示に基づいて実施している。

令和7年中に救急隊が心肺蘇生法を実施しながら搬送した件数は153件(前年132件)で、特定行為を実施した件数(不搬送含む)は気道確保86件、静脈路確保262件(うち心肺機能停止症例109件、心肺機能停止前症例153件)、薬剤投与136件(うちアドレナリン投与104件、ブドウ糖投与32件)となっている。また除細動については15件実施している。

救急隊が心肺蘇生法を行い心拍または呼吸が再開した傷病者は22人で、心拍再開率は14.4%となっている(第9図、第8表)。

イ 応急処置の実施状況

救急隊員が行った応急処置は、搬送した全ての傷病者に実施しており、処置内容では、血中酸素飽和度測定5,119人(96.8%)、血圧測定5,037人(95.3%)、心電図3,353人(63.4%)などの傷病者観察が多い(第9表)。

(7) 応急手当普及啓発活動の状況

応急手当は、その場に居合わせた人が行うことでより高い効果が期待される。このことから当消防本部では「鶴岡市応急手当普及啓発活動実施要綱」に基づき、AED(自動体外式除細動器)の使用方法を含めた普及啓発活動を推進している。

令和7年中の応急手当普及啓発活動については、普通救命講習や各種救急講習を実施しており、実施要綱に基づく救命講習の普通救命講習Ⅰ(3時間)が18回で388人、普通救命講習Ⅱ(4時間)が1回で47人、普通救命講習Ⅲ(3時間)は5回で41人となっている。また、実施要綱に基づく救命講習以外の救急講習は186回で3,952人となっている(第10表)。

4 救急活動状況

第1表 救急活動状況

区分 事故種別	出 動 件 数	搬 送 件 数	搬 送 人 員			傷 病 程 度					覚 知 種 別					
			男	女	計	軽 症	中 等 症	重 症	死 亡	そ の 他 * 2	一 一 九	加 入 電 話	駆 付	そ の 他 * 3		
火 災 事 故	7年	6	4	2	2	4	1	3				4			2	
	6年	1										1				
自然災害事故	7年															
	6年															
水 難 事 故	7年	6	2	2		2	1			1		5			1	
	6年	3	1	1		1				1		1	1		1	
交 通 事 故	7年	273	185	98	105	203	157	33	10	3		194	9	2	68	
	6年	274	191	112	91	203	147	47	9			209	15	1	49	
労働災害事故	7年	52	50	37	13	50	29	17	4			51			1	
	6年	51	49	41	8	49	24	23	2			51				
運動競技事故	7年	24	21	15	6	21	12	7	2			24				
	6年	20	16	10	6	16	11	5				20				
一 般 負 傷	7年	885	754	325	430	755	407	262	76	10		859	4	5	17	
	6年	902	776	315	462	777	389	309	68	11		878	4	5	15	
加 害 事 故	7年	6	3	3		3	2	1				1			5	
	6年	8	4	2	2	4	3	1				6			2	
自 損 行 為	7年	30	16	7	9	16	8	4	1	3		25		1	4	
	6年	41	21	11	10	21	5	7	5	4		35			6	
急 病	7年	4,268	3,733	1,768	1,965	3,733	1,655	1,744	233	101		4,179	15	26	48	
	6年	4,376	3,829	1,922	1,908	3,830	1,687	1,881	185	77		4,276	36	15	49	
そ の 他	転院搬送	7年	499	497	270	227	497	12	438	47			425	2		72
		6年	520	518	270	248	518	27	441	49	1		440	7		73
	医師搬送	7年														
		6年														
	資器材搬送	7年														
		6年														
	その他*1	7年	101	2	2		2	1		1			95	2		4
		6年	90										77	7	1	5
合 計	7年	6,150	5,267	2,529	2,757	5,286	2,285	2,509	374	118		5,862	32	34	222	
	6年	6,286	5,405	2,684	2,735	5,419	2,293	2,714	318	94		5,994	70	22	200	
昨年との比較		△ 136	△ 138	△ 155	22	△ 133	△ 8	△ 205	56	24		△ 132	△ 38	12	22	

(備考) 1 △は負数を表す。以下本統計において、ことわりのない限り同じ。

2 表中のその他(*1 *2 *3 *4)とは、下記のをいう。

*1 正常分娩及び事故原因が断定できないもの等をいう。

*2 医療機関以外に搬送し医師の診断がつかないもの等をいう。

*3 警察専用回線及び病院専用回線等をいう。

*4 不搬送内訳に分類されないものをいう(症状回復した場合、傷病者が自家用車等で自力受診した場合など)。

不 搬 送 内 訳								市 町 別 出 動 件 数									
辞 退 (到 着 前)	辞 退 (到 着 後)	拒 否	明 ら か な 死 亡	他 車 (隊) 搬 送	傷 病 者 な し	誤 報 ・ 悪 戯	そ の 他 * 4	計	鶴 岡 市	鶴 岡	藤 島	羽 黒	榑 引	朝 日	温 海	三 川 町	そ の 他
			1				1	2	6	5			1				
			1					1	1	1							
			3		1			4	6	3		1		1	1		
	1		1					2	3	1					2		
	34	4		1	15		34	88	248	165	10	22	17	20	14	23	2
1	35	5		4	21		17	83	249	178	9	13	11	22	16	25	
	2							2	45	27	4	6	5	3			7
	2							2	48	34	2	3	3	4	2	3	
		1					2	3	23	19		2	1		1	1	
	4							4	20	14	1	3	2				
1	69	11	5	2	2		41	131	837	588	59	64	44	27	55	48	
1	65	9	6	1	3		41	126	848	607	53	48	36	32	72	53	1
	1	1			1			3	6	4	2						
1	1			1			1	4	8	6		1			1		
			14					14	26	21	2	1	1		1	4	
			18				2	20	40	31	1	2	3	2	1	1	
7	235	32	111	5	3		142	535	4,032	2,849	288	279	200	146	270	235	1
8	229	37	107	5	7	1	153	547	4,133	2,977	298	245	189	125	299	243	
				1	1			2	486	381	26	2	65		12	13	
							2	2	501	400	16	4	60		21	19	
	3		1		43	40	12	99	92	65	8	10	6	2	1	9	
1	3	1	1		44	32	8	90	88	58	5	6	9	7	3	2	
8	344	49	135	9	66	40	232	883	5,807	4,127	399	387	340	199	355	340	3
12	340	52	134	11	75	33	224	881	5,939	4,307	385	325	313	192	417	346	1
△ 4	4	△ 3	1	△ 2	△ 9	7	8	2	△ 132	△ 180	14	62	27	7	△ 62	△ 6	2

5 医療機関別搬送人員の状況

医療機関等へ搬送された5,286人のうち、救急告示医療機関への搬送は5,177人で全体の97.9%を占めている。鶴岡市立荘内病院が4,226人(79.9%)で最も多く、管内私的救急告示医療機関である2病院が277人(5.2%)、管外の救急告示医療機関が674人(12.8%)となっている(第1図)。

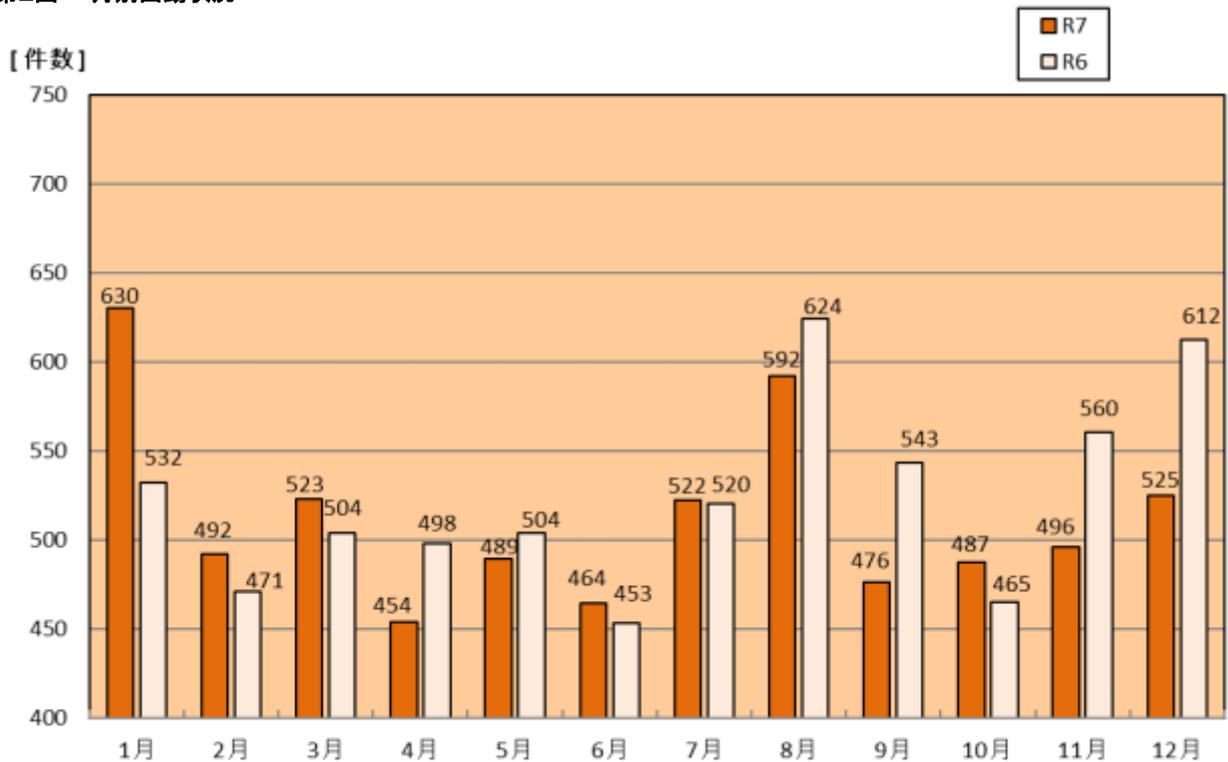
第1図 医療機関別搬送人員の状況



6 月別出動状況

月別出動状況は、1月が630件と最も多く、次いで8月が592件、12月が525件となっている(第2図)。

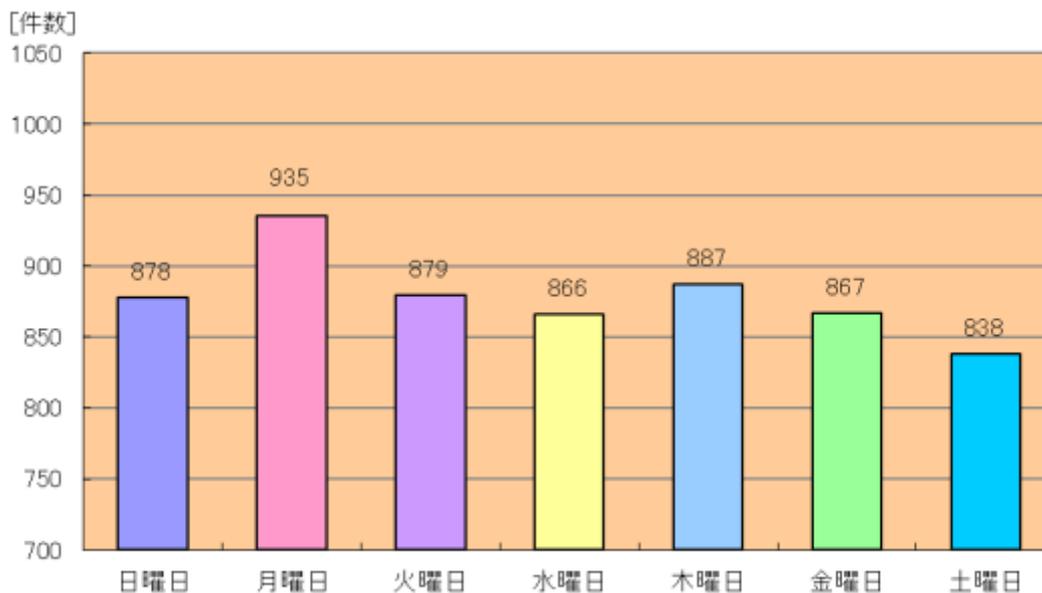
第2図 月別出動状況



7 曜日別出動状況

曜日別出動状況は、月曜日が935件で最も多く、次いで木曜日が887件、火曜日が879件となっている(第3図)。

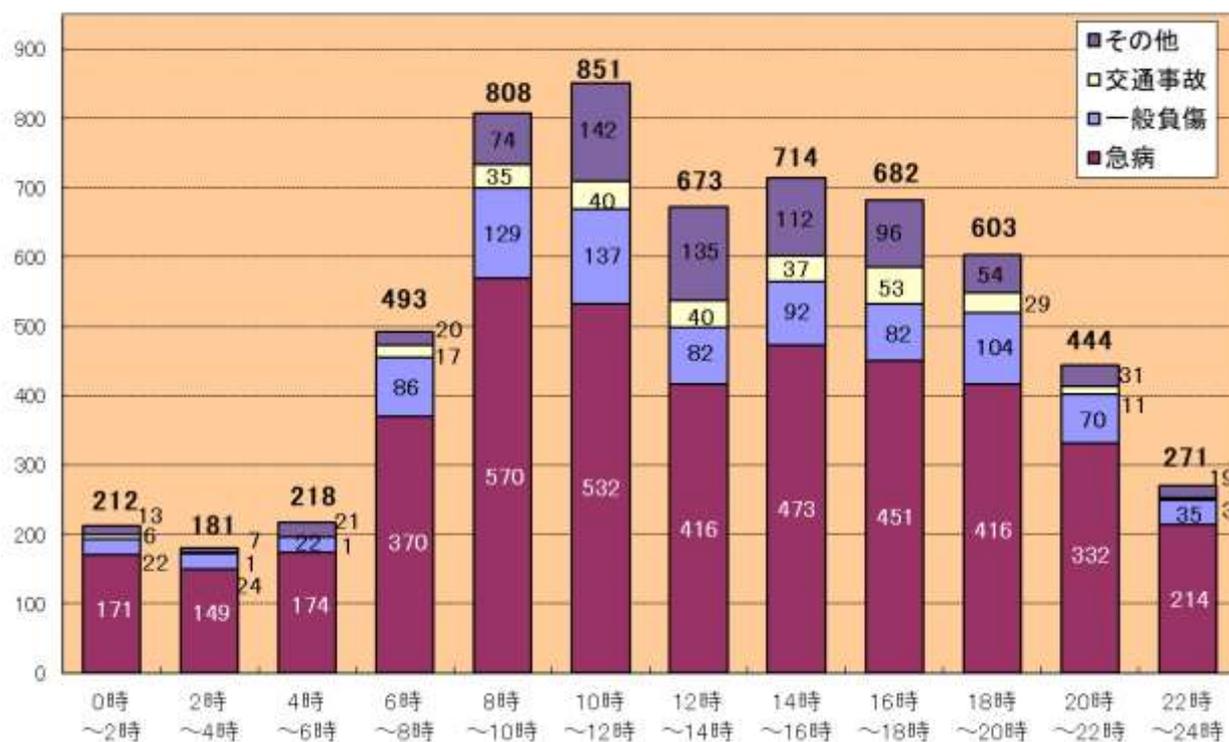
第3図 曜日別出動状況



8 時間帯別出動状況

時間帯別出動状況は、10時から12時までが851件(13.8%)と最も多く、2時から4時までが181件(2.9%)と最も少ない(第4図)。

第4図 時間帯別出動状況



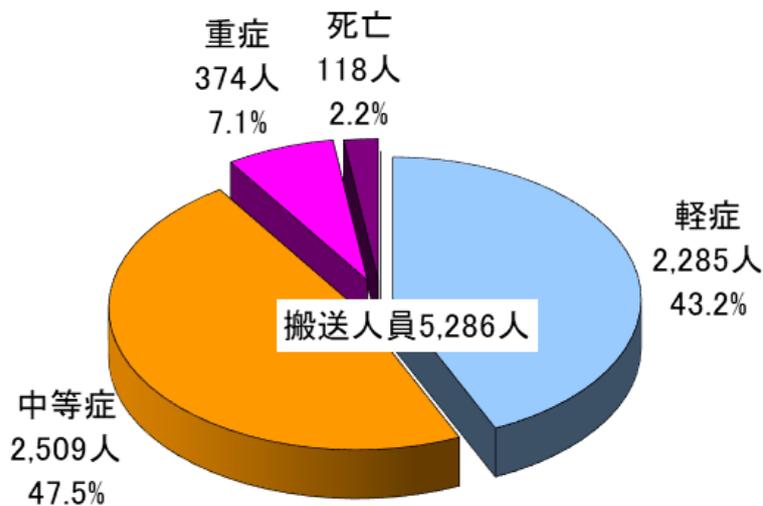
9 傷病程度及び事故種別搬送人員状況

傷病程度別搬送人員の状況は、中等症が2,509人と最も多く次いで軽症、重症、死亡の順となっている(第5図)。

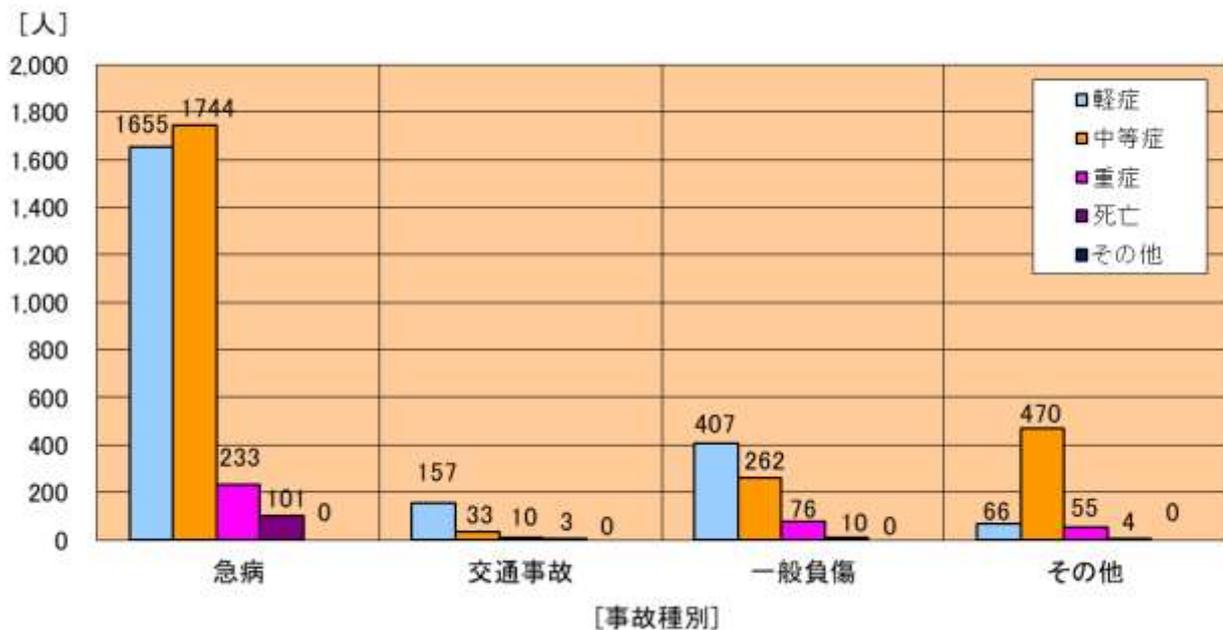
事故種別傷病程度別搬送人員の状況は、急病の中等症が1,744人(33.0%)で最も多く、次いで急病の軽症が1,655人(31.3%)、その他の中等症が470人(8.9%)となっている。

また、搬送された傷病者のうち入院を必要とする中等症・重症の割合は、急病1,977人(37.4%)その他525人(9.9%)、一般負傷338人(6.4%)で、全体では2,883人(54.5%)となっている(第6図)。

第5図 傷病程度別搬送人員状況



第6図 事故種別搬送人員状況



(備考) 事故種別の「その他」とは、急病・交通事故・一般負傷を除く事故種別のものをいう。

10 年齢区分別搬送人員状況

年齢区分別では、高齢者(65歳以上)が3,980人(75.3%)で最も多く、次いで成人(18～64歳)が1,043人(19.7%)となっている。また、傷病程度別では中等症、軽症、重症の順となっている(第2表)。

第2表 年齢区分別搬送人員状況

年齢区分 傷病程度	新生児		乳幼児		少年		成人		高齢者		計(人)	
		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)
死亡		-		-		-	11	1.1	107	2.7	118	2.2
重症	1	16.7	1	0.8	4	2.9	65	6.2	303	7.6	374	7.1
中等症	5	83.3	76	64.4	41	29.5	365	35.0	2,022	50.8	2,509	47.5
軽症		-	41	34.7	94	67.6	602	57.7	1,548	38.9	2,285	43.2
その他		-		-		-		-		-		-
合計	6	100	118	100	139	100	1,043	100	3,980	100	5,286	100
構成比(%)		0.0		2.2		2.6		19.7		75.3		100

(備考) 合計欄の値が四捨五入により各値の合計と一致しない場合がある。以下ことわりのない限り同じ。

11 疾病分類別搬送人員状況

急病による搬送人員は、3,733人で前年より97人減少している。疾病分類別では循環器系が453人(12.1%)となっている。そのうち傷病程度は中等症が319人(70.4%)、重症が94人(20.8%)となっている(第3表)。

第3表 疾病分類別搬送人員状況

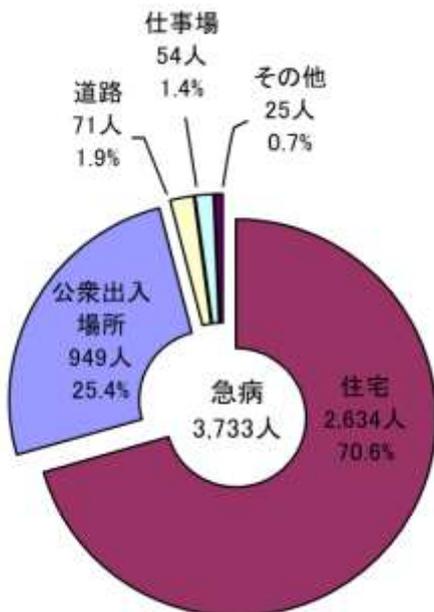
疾病分類 傷病程度	循環器系				消化系		呼吸系		精神系		感覚系	
	脳疾患		心疾患等									
		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)
死亡			4	1.9	1	0.5	1	0.6		-		-
重症	63	25.9	31	14.8	11	5.4	18	11.3		-		-
中等症	174	71.6	145	69.0	120	58.5	123	77.4	7	24.1	35	44.3
軽症	6	2.5	30	14.3	73	35.6	17	10.7	22	75.9	44	55.7
合計	243	100	210	100	205	100	159	100	29	100	79	100
構成比(%)		6.5		5.6		5.5		4.3		0.8		2.1

疾病分類 傷病程度	泌尿系		新生物		その他		症状・徴候・診断名 不明確の状況		計(人)	
		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)
死亡		-	1	5.6	1	0.5	93	3.7	101	2.7
重症	4	6.0	1	5.6	15	7.0	90	3.6	233	6.2
中等症	34	50.7	12	66.7	101	47.4	993	39.6	1,744	46.7
軽症	29	43.3	4	22.2	96	45.1	1,334	53.1	1,655	44.3
合計	67	100	18	100	213	100	2,510	100	3,733	100
構成比(%)		1.8		0.5		5.7		67.2		100

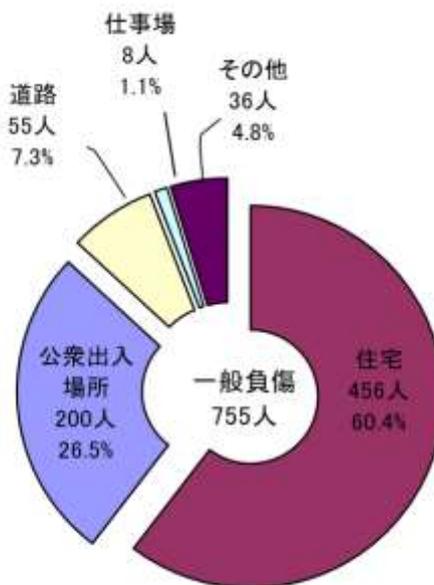
12 急病及び一般負傷の発生場所状況

急病及び一般負傷における発生場所別搬送人員の割合をみると、どちらも住宅での発生が多く特に急病は2,634人(70.6%)となっている(第7図、第8図)。

第7図 急病の発生場所状況



第8図 一般負傷の発生場所状況



13 現場到着所要時間状況(入電～現場まで)

入電から現場到着までに要した時間は平均で9.3分となっている。また、5分から10分未満に現場到着した件数は、3,669件(59.7%)と最も多くなっている(第4表)。

第4表 現場到着所要時間状況(入電～現場まで)

隊名	時間					計(件)	平均(分)
	3分未満	3～5分	5～10分	10～20分	20分以上		
本署救急隊	4	36	656	463	65	1,224	10.2
北救急隊		27	817	412	12	1,268	8.7
温海救急隊	4	13	128	158	62	365	12.4
朝日救急隊	4	7	159	130	21	321	10.7
藤島救急隊	1	37	239	178	3	458	9.0
羽黒救急隊	7	13	184	198	21	423	11.0
西救急隊	1	8	221	206	14	450	10.1
中央救急隊	4	88	1,265	270	14	1,641	7.6
合計	25	229	3,669	2,015	212	6,150	9.3 (6年 9.1)
構成比(%)	0.4	3.7	59.7	32.8	3.4	100	-

14 收容所要時間状況(入電～医療機関等まで)

出動件数 6,150 件のうち医療機関等に收容された人員は 5,286 人となっている。医療機関等に收容されるまでの所要時間では 30 分から 60 分未満が 3,658 人(69.2%)で最も多くなっている。なお、医療機関等までの平均收容所要時間は 40.5 分となっている(第5表)。

第5表 收容所要時間状況(入電～医療機関等まで)

隊名	時間						計 (人)	平均 (分)
	10分 未満	10分 ～20分	20分 ～30分	30分 ～60分	60分 ～120分	120分 以上		
本署救急隊		2	231	721	96	2	1,052	40.3
北救急隊		7	293	722	47		1,069	36.6
温海救急隊			3	137	190	1	331	63.6
朝日救急隊			11	221	52	1	285	47.4
藤島救急隊		1	18	364	19		402	42.2
羽黒救急隊		1	17	308	30	6	362	45.6
西救急隊			3	362	30		395	44.8
中央救急隊		39	494	823	33	1	1,390	33.7
合計		50	1,070	3,658	497	11	5,286	40.5 (6年 40.8)
構成比 (%)	-	0.9	20.2	69.2	9.4	0.2	100	-

15 住所別搬送人員状況

搬送人員 5,286 人のうち、管内に住所を有する者は 5,007 人(94.7%)、管外に住所を有する者は 273 人(5.2%)、その他 6 人(0.1%)となっている。前年と比較して、管内住所者については 159 人の減少、管外住所者については 27 人の増加となっている(第6表)。

第6表 住所別搬送人員状況

区分	種別											計 (人)
	火 災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労災 事故	運動 競技	一般 負傷	加害 事故	自損 行為	急 病	そ の 他	
管内住所者	4		2	155	45	16	696	3	15	3,594	477	5,007
管外住所者				48	5	5	56		1	136	22	273
その他							3			3		6
合計	4		2	203	50	21	755	3	16	3,733	499	5,286

(備考)表中区分「その他」とは、外国人旅行者など国内に住所を置いていないものをいう。

16 月別出動件数と搬送人員状況

第7表 月別出動件数と搬送人員状況

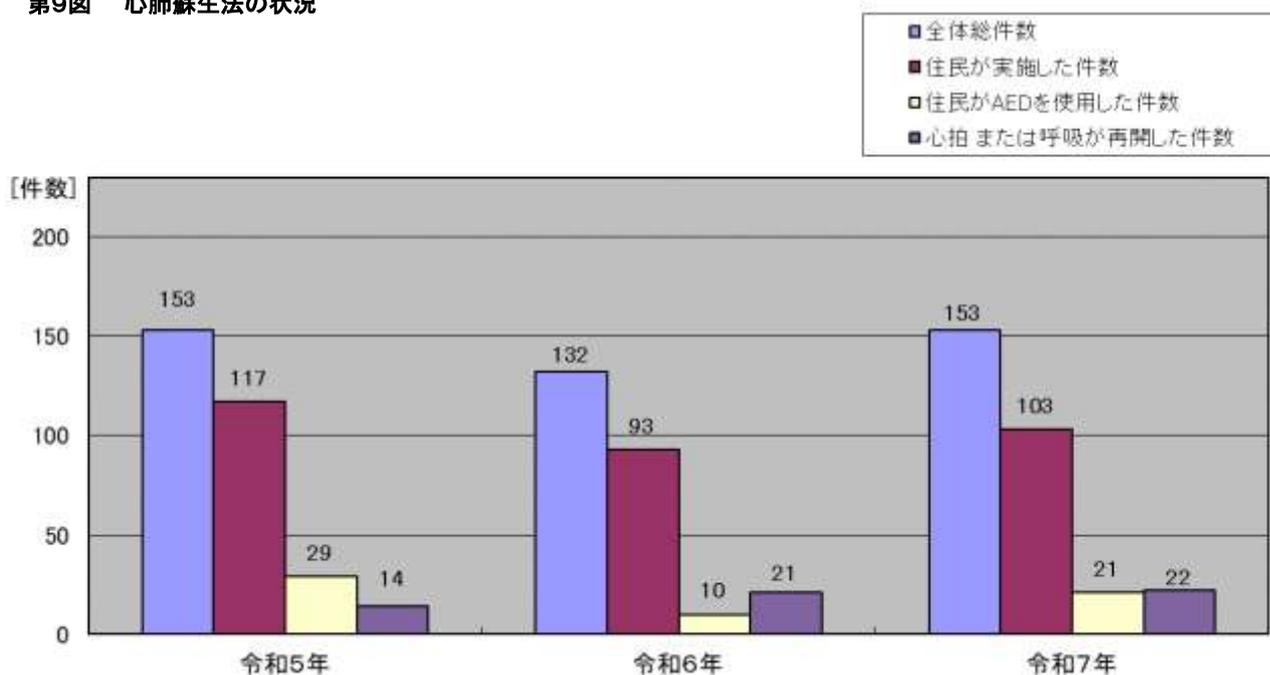
月	種別	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	計
		災	然	難	通	災	動	般	害	損	病	他	
1月	出動件数(件)	1			17	5	1	98			446	62	630
	搬送人員(人)				11	5	1	84			360	57	518
2月	出動件数(件)				15	4	1	82		1	341	48	492
	搬送人員(人)				13	3	1	68			292	40	417
3月	出動件数(件)	1		1	21	4	3	60		5	361	67	523
	搬送人員(人)	1			15	4	2	50		4	315	54	445
4月	出動件数(件)			1	12	2	4	71	2	1	306	55	454
	搬送人員(人)				10	2	3	58			273	46	392
5月	出動件数(件)				22	2	4	65	1	3	338	54	489
	搬送人員(人)				13	2	4	57	1	2	296	42	417
6月	出動件数(件)				24	10	2	66	2	5	313	42	464
	搬送人員(人)				19	10	2	59	1	2	280	36	409
7月	出動件数(件)	1		1	28	5	2	71		1	362	51	522
	搬送人員(人)			1	22	5	2	62		1	333	42	468
8月	出動件数(件)	1		3	34	4	2	84		2	420	42	592
	搬送人員(人)	1		1	32	4	2	68		1	373	36	518
9月	出動件数(件)	2			20	3	5	60		3	340	43	476
	搬送人員(人)	2			14	3	4	55		3	302	35	418
10月	出動件数(件)				21	4		71	1	5	341	44	487
	搬送人員(人)				13	4		59	1	2	302	34	415
11月	出動件数(件)				24	5		76		2	342	47	496
	搬送人員(人)				16	4		64			295	38	417
12月	出動件数(件)				35	4		81		2	358	45	525
	搬送人員(人)				25	4		71		1	312	39	452
合計	出動件数(件)	6		6	273	52	24	885	6	30	4,268	600	6,150
	搬送人員(人)	4		2	203	50	21	755	3	16	3,733	499	5,286

17 心肺蘇生法の状況

救急隊が心肺蘇生法を実施しながら搬送した件数は153件で、そのうち心拍または呼吸が再開した件数は22件となっている(第9図)。

また、救急隊が現場に到着するまでに住民等により心肺蘇生法、または人工呼吸および胸骨圧迫のいずれかが実施された件数は103件で、この内AEDを使用した件数は21件となっている(第9図)。

第9図 心肺蘇生法の状況



18 特定行為及び除細動等の状況

第8表 特定行為及び除細動等の状況

処置	市町								計(件)		
	鶴岡市	鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海	三川町			
心肺蘇生件数	148	94	9	13	12	8	12	5	153		
特定行為	心肺機能停止	気道確保	84	51	6	7	7	3	10	2	86
		静脈路確保	107	71	6	7	8	4	11	2	109
		薬剤投与	101	70	6	4	7	4	10	3	104
	心肺機能停止前	静脈路確保	139	89	13	12	5	5	15	14	153
		ブドウ糖投与	30	22	1	3	1	2	1	2	32
		エピペン投与									
合計(件)	461	303	32	33	28	18	47	23	484		
血糖測定	532	383	37	21	29	18	44	30	562		
除細動	15	11			2	1	1		15		

19 救急隊員の行った応急処置の状況

第9表 救急隊員の行った応急処置の状況

事故種別	傷病程度	応急処置 対象人員 (人)	止血	被覆	固定	保温	酸素 吸入	人工 呼吸	胸骨圧迫		心肺蘇生	
										自動		自動
急病	死亡	101				8	56	2			98	20
	重症	233		1		42	145	11			30	6
	中等症	1,744	3	6		191	623	4				
	軽症	1,655	14	2	7	161	101					
	その他											
	計	3,733	17	9	7	402	925	17			128	26
交通事故	死亡	3	1		1	1	2	1			3	1
	重症	10	4	2	8	3	5					
	中等症	33	5	9	15	4	6					
	軽症	157	4	16	20	10						
	その他											
	計	203	14	27	44	18	13	1			3	1
一般負傷	死亡	10				1	8	1			10	4
	重症	76	7	4	14	8	13	1			7	1
	中等症	262	15	27	39	28	10					
	軽症	407	61	69	31	35	7					
	その他											
	計	755	83	100	84	72	38	2			17	5
上記以外	死亡	4					2				4	1
	重症	55	1	2	3	10	24	2			1	
	中等症	470	6	6	8	47	152					
	軽症	66	9	9	3	5	1					
	その他											
	計	595	16	17	14	62	179	2			5	1
合計	死亡	118	1		1	10	68	4			115	26
	重症	374	12	9	25	63	187	14			38	7
	中等症	2,509	29	48	62	270	791	4				
	軽症	2,285	88	96	61	211	109					
	その他											
	計	5,286	130	153	149	554	1,155	22			153	33

事故種別	応急処置 傷病程度	在宅療法継続			ショック パンツ	血圧 測定	心音 呼吸音 の聴取	血中 酸素 飽和度 測定	心電図	12誘導 心電図 伝送	気道確保			
		* A	* B	* C							* 1	* 2	* 3	* 4
急病	死亡					14	13	15	84		101	2	4	54
	重症					213	83	210	218	27	57		1	17
	中等症	16	1	3	12	1,687	711	1,732	1,342	163	17			
	軽症	5		1	4	1,632	374	1,645	1,096	96	2			
	その他													
	計	21	1	4	16	3,546	1,181	3,602	2,740	286	177	2	5	71
交通事故	死亡								3		3			1
	重症					9	5	10	9					
	中等症					33	21	33	19					
	軽症					153	52	154	41					
	その他													
	計					195	78	197	72		3			1
一般負傷	死亡					1	2	1	7		10		1	7
	重症					72	13	72	25		9		3	4
	中等症					259	32	262	68		3			
	軽症					389	53	403	93					
	その他													
	計					721	100	738	193		22		4	11
上記以外	死亡						1		2		4			2
	重症					51	13	52	39	3	4			1
	中等症	3	2	1		458	119	464	289	29	2			
	軽症					66	4	66	18	1				
	その他													
	計	3	2	1		575	137	582	348	33	10			3
合計	死亡					15	16	16	96		118	2	5	64
	重症					345	114	344	291	30	70		4	22
	中等症	19	3	4	12	2,437	883	2,491	1,718	192	22			
	軽症	5		1	4	2,240	483	2,268	1,248	97	2			
	その他													
	計	24	3	5	16	5,037	1,496	5,119	3,353	319	212	2	9	86

2 在宅療法継続(いずれも内数)

- * A 在宅中心静脈栄養管理による点滴
- * B 気管切開・人工肛門等
- * C A・B以外の応急処置

3 気道確保(いずれも内数)

- * 1 経鼻エアウェイを使用している気道確保
- * 2 喉頭鏡・鉗子等による異物除去
- * 3 救急救命士がラリゲアルマスク等を使用した気道確保
- * 4 救急救命士が行った気管挿管処置

事故種別	応急処置 傷病程度	除細動	静脈路確保		薬剤 投与	血糖 測定	ブドウ糖 投与	エピペン 投与	その他 の処置	計 (件)
			心肺機能 停止前	心肺機能 停止後						
急病	死亡	9	65	3	62	61	3		4	533
	重症	6	99	71	28	26	90	4	16	1,251
	中等症		55	55			302	20	98	6,807
	軽症		11	11			125	8	85	5,268
	その他									
	計	15	230	140	90	87	520	32	203	13,859
交通事故	死亡		2		2	2				19
	重症		2	2			3		2	62
	中等症		1	1			1		3	150
	軽症						2		2	454
	その他									
	計		5	3	2	2	6		7	685
一般負傷	死亡		9		9	9			3	62
	重症		9	5	4	3	1		1	259
	中等症		1	1			5		12	761
	軽症						5		17	1,163
	その他									
	計		19	6	13	12	11		33	2,245
上記以外	死亡		3		3	2			1	19
	重症		4	3	1	1	1		1	209
	中等症		1	1			6		22	1,583
	軽症						3		3	187
	その他									
	計		8	4	4	3	10		27	1,998
合計	死亡	9	79	3	76	74	3		8	633
	重症	6	114	81	33	30	95	4	20	1,781
	中等症		58	58			314	20	135	9,301
	軽症		11	11			135	8	107	7,072
	その他									
	計	15	262	153	109	104	547	32	270	18,787

20 応急手当普及啓発活動の状況

第10表 応急手当普及啓発活動の状況

月	種別	実施要綱に基づく救命講習								救命講習以外						計
		普通救命講習Ⅰ	普通救命講習Ⅱ	普通救命講習Ⅲ	上級救命講習	応急手当普及員	普及員再講習	応急手当指導員	指導員再講習	入門コース	自治会	学校 P T A 保育園等	事業所	婦人会	各種団体	
1月	回数	3		1						1	1	4		1		11
	人数	32		3						10		55		40		140
2月	回数	1						1			1	9				12
	人数	45						2			14	181				242
3月	回数											8				8
	人数											105				105
4月	回数		1						1			5				7
	人数		47						15			142				204
5月	回数	1								1	6	6		5		19
	人数	19								50	227	50		121		467
6月	回数	2		1						1	17	15		5		41
	人数	26		15						40	390	312		135		918
7月	回数	1		1						5	6	10		2		25
	人数	13		10						62	126	69		75		355
8月	回数	1									2	2				5
	人数	14									20	44				78
9月	回数	1		1						6	1	7				16
	人数	21		5						148	9	101				284
10月	回数	1		1		1				12	1	16		1	1	34
	人数	30		8		12				380	16	329		11	18	804
11月	回数	6					3			2	4	10		1	1	27
	人数	149					35			70	347	140		17	8	766
12月	回数	1							1		1	8		1		12
	人数	39							11		20	70				140
合計	回数	18	1	5		1	3	1	2	28	40	100		16	2	217
	人数	388	47	41		12	35	2	26	760	1169	1598		399	26	4,503

21 事故種別出動・搬送人員状況(過去5年間)

第11表 事故種別出動・搬送人員状況(過去5年間)

年		種別	火 災	自 然	水 難	交 通	労 災
令和3年	出動件数(件)	5			7	240	62
	構成比(%)	0.1	-		0.1	4.2	1.1
	対前年増減比(%)	25.0	-		0.0	△ 4.8	40.9
	搬送人員(人)	1			1	214	60
令和4年	出動件数(件)	10	3		4	227	62
	構成比(%)	0.2	0.0		0.1	3.8	1.0
	対前年増減比(%)	100.0	皆増		△ 42.9	△ 5.4	0.0
	搬送人員(人)	8	2		0	184	62
令和5年	出動件数(件)	7			8	230	69
	構成比(%)	0.1	-		0.1	3.6	1.1
	対前年増減比(%)	△ 30.0	皆減		100.0	1.3	11.3
	搬送人員(人)	6			3	208	63
令和6年	出動件数(件)	1			3	274	51
	構成比(%)	0.0	-		0.0	4.4	0.8
	対前年増減比(%)	△ 85.7	-		△ 62.5	19.1	△ 26.1
	搬送人員(人)	0			1	203	49
令和7年	出動件数(件)	6			6	273	52
	構成比(%)	0.1	-		0.1	4.4	0.8
	対前年増減比(%)	500.0	-		100.0	△ 0.4	2.0
	搬送人員(人)	4			2	203	50

運 動	一 般	加 害	自 損	急 病	そ の 他	計
12	818	8	37	3,960	510	5,659
0.2	14.5	0.1	0.7	70.0	9.0	100
△ 14.3	12.8	60.0	△ 19.6	8.0	△ 3.6	6.9
12	760	5	22	3,584	444	5,103
18	864	7	41	4,288	500	6,024
0.3	14.3	0.1	0.7	71.2	8.3	100
50.0	5.6	△ 12.5	10.8	8.3	△ 2.0	6.4
16	771	3	20	3,840	461	5,367
27	888	8	53	4,545	569	6,404
0.4	13.9	0.1	0.8	71.0	8.9	100
50.0	2.8	14.3	29.3	6.0	13.8	6.3
27	806	5	35	4,063	508	5,724
20	902	8	41	4,376	610	6,286
0.3	14.3	0.1	0.7	69.6	9.7	100
△ 25.9	1.6	0.0	△ 22.6	△ 3.7	7.2	△ 1.8
16	777	4	21	3,830	518	5,419
24	885	6	30	4,268	600	6,150
0.4	14.4	0.1	0.5	69.4	9.8	100
20.0	△ 1.9	△ 25.0	△ 26.8	△ 2.5	△ 1.6	△ 2.2
21	755	3	16	3,733	499	5,286